

JIS

パルプセメント板

JIS A 5414 : 2013

(WCBA/JSA)

平成 25 年 5 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 建築技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	伊 藤 弘	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
(委員)	稲 本 実	断熱・保温規格協議会
	内 山 和 哉	一般社団法人住宅生産団体連合会（積水ハウス株式会社）
	加 藤 信 介	東京大学
	河 田 崇	独立行政法人住宅金融支援機構
	川 元 茂	国土交通省大臣官房官庁営繕部
	橘 高 義 典	首都大学東京
	黒 木 勝 一	一般財団法人建材試験センター
	汐 川 孝	社団法人日本建設業連合会
	立 山 徳 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	富 田 育 男	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	西 野 加奈子	建築・住宅国際機構
	長谷川 直 司	独立行政法人建築研究所
	本 橋 健 司	一般社団法人日本建築学会（芝浦工業大学）

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 42.8.1 改正：平成 25.5.20

官 報 公 示：平成 25.5.20

原 案 作 成 者：一般社団法人全国木質セメント板工業会

（〒112-0005 東京都文京区水道 2-16-11 TEL 03-3945-9047）

一般財団法人日本規格協会

（〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571）

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 稲葉 敦）

審議専門委員会：建築技術専門委員会（委員長 伊藤 弘）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室（〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 種類及び記号	2
3.1 種類	2
3.2 記号	2
4 品質	2
4.1 外観	2
4.2 性能	3
5 寸法	3
6 組成	4
7 試験	4
7.1 試験体	4
7.2 寸法測定試験	5
7.3 直角度試験	5
7.4 含水率試験	5
7.5 かさ密度試験	6
7.6 曲げ試験	6
7.7 衝撃試験	6
7.8 吸水長さ変化試験	7
7.9 難燃性試験又は発熱性試験	7
7.10 赤クレヨンによる汚染試験	7
7.11 変退色試験	7
7.12 引っかき試験	8
8 検査	8
9 製品の呼び方	8
10 表示	8
附属書 A (規定) 発熱性の試験方法 (コーンカロリメータ法) 及び判定	9
附属書 B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表	14
解 説	20

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人全国木質セメント板工業会（WCBA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS A 5414:2006** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

パルプセメント板

Pulp cement boards

序文

この規格は、1967 年に制定され、その後 8 回の改正を経て今日に至っている。前回の改正は 2006 年に追補として行われたが、この材料が主に使用される建築分野における関係諸法令の制定及び改正に対応するために改正した。また、技術上重要な改正に関する旧規格との対比を**附属書 B**に示す。

なお、対応国際規格は現時点で制定されていない。

1 適用範囲

この規格は、主として建築物の内装、軒天井及び外壁下地に用いるパルプセメント板について規定する。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS A 1129-1 モルタル及びコンクリートの長さ変化測定方法－第 1 部：コンパレータ方法

JIS A 1321 建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法

JIS A 1408 建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法

JIS A 1415 高分子系建築材料の実験室光源による暴露試験方法

JIS B 7503 ダイヤルゲージ

JIS B 7507 ノギス

JIS B 7512 鋼製巻尺

JIS B 7516 金属製直尺

JIS B 7526 直角定規

JIS K 1464 工業用乾燥剤

JIS K 3370 台所用合成洗剤

JIS K 8123 塩化カルシウム（試薬）

JIS K 8594 石油ベンジン（試薬）

JIS L 0804 変退色用グレースケール

JIS L 0805 汚染用グレースケール

JIS S 6026 クレヨン及びパス

JIS Z 8703 試験場所の標準状態